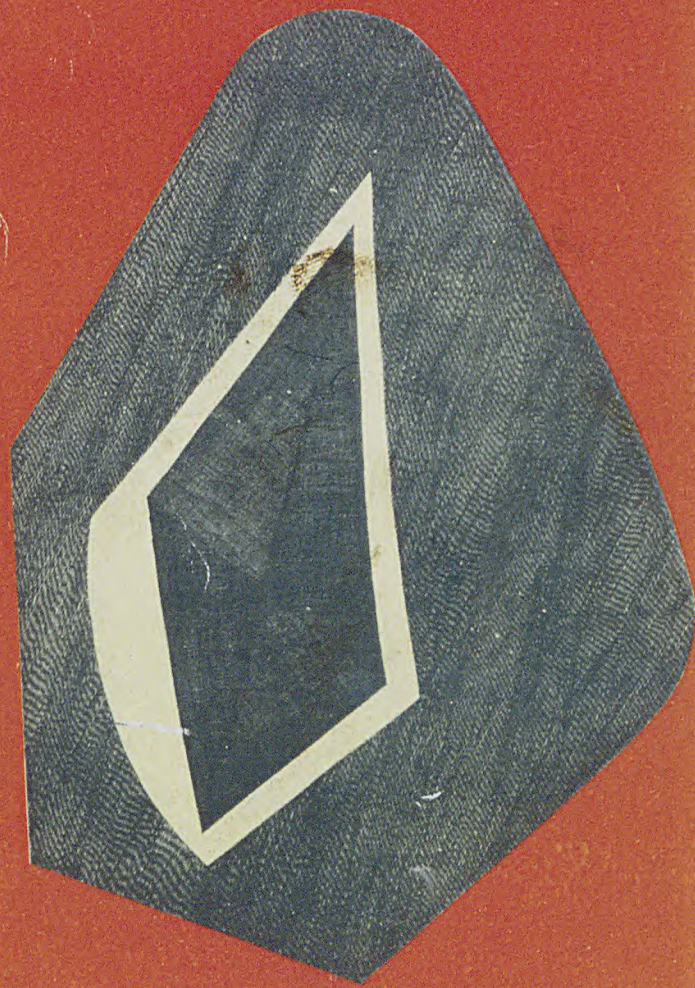


美術手帖

特集・第一回 東京 国際版画ビエンナーレ展・美術手帖 涼風夏季学校



8

1957

第廿九号 昭和二十六年四月二十日 発行 毎月一回 日発行 昭和二十六年四月二十日 第三種郵便物認可 昭和二十六年四月二十日 日本郵政特例郵便物認可 第五五五号

1962



ムーン強カストリッパー

10年以上経過した古い絵でも数分で完全に剥離します

160cc 瓶入 ¥180

ムーンファウンデーション

優秀性は既に定評があります是非御使用下さい色物新発売

170ccチューブ入 ¥300

ムーン 徳用 ジンクホワイト

ポピーオイルを使用した唯一のお徳用ホワイト大好評発売中

170ccチューブ入 ¥300

パンフレット・桑原博士著(増補油絵具の常識)切手30円送附の方に送呈

マチソン学習用油絵具

Aセット 12色 ¥330

Bセット 12色 ¥600

Cセット 10色 ¥300

Cセット 12色 ¥400

単色33色(NO.5チューブ)

日本油絵具株式会社

大阪市東淀川区三津屋中通3-1

出張所・東京都中央区八重洲5-3





ゴンザレス 民話 木版



グラスマン 動物物語 5 木版

えるので、実は建築でも絵画でも素晴らしく近代的な活動が一方に在ることを忘れてはならない。この近代性は従来の土民衆に対する反動なのである。

素材と重厚さに飽き飽きした作家群が、野良着をすてて、都会の紳士になった。彼等の活躍は一方に仲々めざましいものがある。

然し今度展覧された作品の大部分は、地方色を濃厚に出したものが多く、しかも技巧的には極めて幼稚である。単に彫って刷っただけのもので、版の味とか、紙の喰い込みの快

味とか、素材自身の美しさに対する意識もない。それは木版、銅版、リト、何れの場合にもいえる。例えばメキシコのフェルナンド・C・パチエーコの「河での洗髪」を見ても、銅版のするどさは消えて、一見、デッサンの様な表面的なものになっている。銅版の美しさに対する近代的認識が足りないのである。

ウルグアイのギリエルモ・ロドリゲスの作品も、日本でいえば三四十年前の感覚である。遙々海を越えての出品画に対する言葉としては、甚だ礼を欠いていることを、私は深く恥

ずるものだが、版画の美しさ、その純粹性を、極至にまで押し上げたフランスのアダムが一方に在ることを思うと、比較上やむを得ないことである。南米にはまだ、他に優れた作家が数多くいるに違いない。次回は選手交代して、他の一面を見せてもらいたい。

国際展の面白さと、むずかしさはここに在るのだ。優秀な作家の手許には、相憎出品すべきものが無かったり、或は作家の薦選母体が適切でなかったりする。

此の場合、其の国は不当な評価を受ける結果になるのだ。一方英国のブリティッシュ・カウンスルの様に最も近代的な目を持った委員を持つ国は幸である。其の国の現代画壇についての完璧な知識を持った、公正な識者が、国際的な文化交流に積極性を示す国こそ、其の国の文化水準の高さを示すものなのである。

(画家)